



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日 東

上場会社名 田淵電機株式会社 上場取引所
 コード番号 6624 URL <http://www.zbr.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 貝方士 利浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 佐々野 雅雄 (TEL) 06-4807-3500
 経営管理本部統括
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	29,910	△21.1	4,250	△46.5	4,255	△47.9	2,999	△43.4
27年3月期第3四半期	37,918	29.7	7,940	152.8	8,173	153.1	5,295	105.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,561百万円(△59.3%) 27年3月期第3四半期 6,293百万円(104.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	74.21	—
27年3月期第3四半期	131.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	37,230	16,577	44.5
27年3月期	37,802	14,661	38.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 16,577百万円 27年3月期 14,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
28年3月期	—	8.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	△21.2	5,500	△50.3	5,500	△52.2	3,700	△51.9	91.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期3Q	40,502,649株	27年3月期	40,502,649株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	84,867株	27年3月期	84,811株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期3Q	40,417,823株	27年3月期3Q	40,419,851株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国の景気減速や原油などの資源価格の下落、欧州・中東の地政学的リスクが高まるなど、不安定な状況となりました。米国では利上げが実施され緩やかな景気拡大基調となるものの、製造業では輸出が伸び悩むなど力強さに欠ける展開となりました。わが国経済は、政府の景気政策等による緩やかな回復基調が続きましたが、個人消費が伸び悩むなど先行きに不透明感が生じてきました。

このような経営環境のもと、当社グループでは、太陽光発電用パワーコンディショナ事業の「多核化」による周辺分野への拡大を推進し、市場環境の変化に対応してまいりました。具体的には、住宅用途からメガソーラー向けまでの全モデルに出力抑制対応機能を取り込んだ製品に加え、電力の需給バランスに対応可能な蓄電池を併用した太陽光発電との蓄電ハイブリッドシステムの販売を推進しました。これらの製品を国内市場向けのみならず、今後拡大が見込まれる北米、アセアンなどグローバル市場向けに拡販を進めております。また、国内外研究開発体制の更なる拡充、多層的なマーケティング体制の構築に加え、全社を挙げた自動化推進による原価低減活動や品質保証体制の充実など不断の工場改善も進めております。さらに、重点事業分野における技術力の強化及び欧州市場への参入を図るためM&Aを進めました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、再生可能エネルギー固定価格買取制度見直しによる国内市場後退の影響を受け、太陽光発電用パワーコンディショナが減少し、売上高は29,910百万円（前年同期比21.1%減）、営業利益は4,250百万円（前年同期比46.5%減）、経常利益は4,255百万円（前年同期比47.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,999百万円（前年同期比43.4%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントごとの業績は次のとおりであります。

①変成器事業

変成器事業は、エアコン用リアクタが減少し、売上高は6,765百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益は574百万円（前年同期比33.9%減）となりました。

②電源機器事業

電源機器事業は、アミューズメント用電源の増加があったものの、太陽光発電用パワーコンディショナが減少し、売上高は23,145百万円（前年同期比25.4%減）、営業利益は4,301百万円（前年同期比40.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は37,230百万円となり、前連結会計年度末に比べて572百万円減少しました。これは主として、売上債権が8,940百万円減少し、たな卸資産が4,769百万円、固定資産が3,134百万円増加したことによるものであります。

負債は20,653百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,488百万円減少しました。これは主として、未払法人税等が3,055百万円減少したことによるものであります。

純資産は16,577百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,916百万円増加しました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益2,999百万円の計上と646百万円の配当の実施によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月30日に公表しました平成28年3月期の連結業績予想は、本資料及び本日広報の「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しております。詳細につきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

・連結業績予想（通期）

売上高	42,000百万円	（前年同期比	21.2%減）
営業利益	5,500百万円	（前年同期比	50.3%減）
経常利益	5,500百万円	（前年同期比	52.2%減）
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,700百万円	（前年同期比	51.9%減）

下期の為替レートは1ドル120円を前提としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,868	6,479
受取手形及び売掛金	11,185	6,380
電子記録債権	4,223	87
商品及び製品	2,440	6,397
仕掛品	520	595
原材料及び貯蔵品	2,268	3,006
その他	1,530	2,385
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	29,034	25,328
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	3,380	3,983
その他(純額)	2,818	3,712
有形固定資産合計	6,198	7,695
無形固定資産		
374	374	1,489
投資その他の資産		
投資有価証券	1,651	1,607
その他	542	1,108
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,192	2,714
固定資産合計	8,765	11,900
繰延資産	2	1
資産合計	37,802	37,230

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,545	5,098
電子記録債務	2,540	3,100
短期借入金	924	1,424
1年内償還予定の社債	60	60
1年内返済予定の長期借入金	907	1,009
リース債務	198	153
未払法人税等	3,471	416
賞与引当金	372	152
役員賞与引当金	79	—
製品保証引当金	791	506
その他	2,880	2,633
流動負債合計	17,770	14,554
固定負債		
社債	150	120
長期借入金	1,604	1,562
リース債務	251	148
退職給付に係る負債	844	794
長期前受収益	2,289	2,979
その他	231	493
固定負債合計	5,371	6,098
負債合計	23,141	20,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,611	3,611
利益剰余金	10,777	13,129
自己株式	△21	△21
株主資本合計	14,367	16,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11	2
繰延ヘッジ損益	40	1
為替換算調整勘定	360	△61
退職給付に係る調整累計額	△95	△85
その他の包括利益累計額合計	293	△142
純資産合計	14,661	16,577
負債純資産合計	37,802	37,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	37,918	29,910
売上原価	25,596	20,755
売上総利益	12,321	9,155
販売費及び一般管理費	4,381	4,904
営業利益	7,940	4,250
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	4	6
為替差益	202	94
持分法による投資利益	60	32
デリバティブ利益	20	—
その他	53	20
営業外収益合計	345	159
営業外費用		
支払利息	70	57
支払手数料	—	62
デリバティブ損失	—	12
その他	41	22
営業外費用合計	112	154
経常利益	8,173	4,255
特別利益		
補助金収入	165	155
固定資産売却益	1	7
特別利益合計	166	163
特別損失		
減損損失	51	—
固定資産除売却損	7	3
投資有価証券評価損	—	78
特別損失合計	58	81
税金等調整前四半期純利益	8,282	4,337
法人税、住民税及び事業税	3,255	1,073
法人税等調整額	△357	266
法人税等合計	2,897	1,340
四半期純利益	5,384	2,997
非支配株主に帰属する四半期純利益	88	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,295	2,999

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	5,384	2,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	13
繰延ヘッジ損益	126	△38
為替換算調整勘定	619	△360
退職給付に係る調整額	8	10
持分法適用会社に対する持分相当額	164	△61
その他の包括利益合計	908	△436
四半期包括利益	6,293	2,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,184	2,562
非支配株主に係る四半期包括利益	108	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額(注2)
	変成器事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,895	31,022	37,918	—	37,918
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,124	—	3,124	△3,124	—
計	10,020	31,022	41,043	△3,124	37,918
セグメント利益	868	7,219	8,087	△147	7,940

(注) 1. セグメント利益の調整額△147百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額(注2)
	変成器事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,765	23,145	29,910	—	29,910
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,487	—	2,487	△2,487	—
計	9,253	23,145	32,398	△2,487	29,910
セグメント利益	574	4,301	4,875	△624	4,250

(注) 1. セグメント利益の調整額△624百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。